

☎問い合わせ先



立派な山門が目を引き
ます

「隆景ファンにはたまらない場所ですね」と新家さん。
「隆景公のお墓に手を合わせた



石碑には隆景の官位
が刻まれています

慶長2(1597)年に三原城内で息を引き取った小早川隆景。お骨は沼田東町納所にある米山寺の墓所に納められています。今月は新家真弓さんと隆景が眠る米山寺を訪れ、住職の垣井賢祥さんにお話を聞きました。

「米山寺には小早川家の先祖とされる土肥家の初代・実平から小早川家17代・隆景までの宝篋印塔(墓石)があります」

三原の光を観よう、魅せよう。…… 23



瀬戸内三原築城450年事業

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



人間福祉学科2年
新家真弓さん

「隆景公の生前に描かれたといわれる肖像画です」
「物事をじっくりと考え、判断していたという雰囲気伝わってきますね」
「肖像画には、隆景公が修行した大徳寺黄梅院の玉仲和尚によつて、人柄や朝鮮に出兵したときの戦いぶりが書き残されています」



国の重要文化財に指定
されている 絹本着色
小早川隆景像です

「新家さん、隆景公のお姿を見てくださいね」と寶物館へ。



小早川家歴代当主の
位牌も安置されています

いと、多くの人が参拝されます。最近では人気ゲームに登場したこともあり、若い女性にも大変人気です」

「隆景公は市内に多くの寺と神社を建てており、米山寺へは練り供養で使う木造行道面や衣装も寄進されました」
「隆景は知略に優れていただけでなく、信仰心も厚かったのです」
県立広島大学の学生と隆景ゆかりの地をめぐる旅も今回が最終回です。今度は皆さんが隆景を訪ねてみませんか。
☎築城450年事業推進担当室
☎0848-610450

「隆景公は茶道にも通じていて、時の茶人千利休とも親交があったようです」
「まさに文武両道ですね。隆景のエピソードを聞けば聞くほど、引き付けられます。今も多くの人を魅了する理由が分かります。それに、歴史を知ると、もつと三原が好きになりました」と新家さん。



あっ!毛利元就が書いた
短冊もありますね

ます。隆景公は市内に多くの寺と神社を建てており、米山寺へは練り供養で使う木造行道面や衣装も寄進されました」
「隆景は知略に優れていただけでなく、信仰心も厚かったのです」

三原市の人口(1月31日現在)
※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	44,013 世帯 (+5)
人口	96,873 人 (-934)
男	46,458 人 (-319)
女	50,415 人 (-615)

人口移動の詳細については
広島県 人口移動 月報 で
検索

窓口を延長しています

とき	木曜日19時まで
内容	住民票・戸籍・印鑑登録 証明書の発行、パスポートの 交付、市税の支払い、納税相談
問い合わせ先	市民課 ☎0848-67-6047、 税制収納課 ☎0848-67-6035

航空機の騒音測定結果(1月分)(Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)	=52.3
▶本郷局(本郷町船木川西上)	=52.7

あ・と・が・き
先月開催された三原神明市。全体にこたえる寒さでしたが、会場となった三原駅北側一帯は多くの人でにぎわっていました。名物のダルマを私も購入し、家内安全を願って飾っています▼三原神明市が終わると寒さも緩み、開花した梅の花やタンポポを見かけると春の訪れを感じます▼春は出会いと別れの季節といわれますが、何かを始めるのにもちょうど良い季節。新年に誓った目標に一步でも近づけるように新しい事にチャレンジしていきたいです(旦)